

セントラル愛知交響楽団特別演奏会

オーケストラと オルガンの饗宴

R.シュトラウス：交響詩「ツァラトウストラはかく語りき」より
ドヴォルザーク：交響曲第9番ホ短調「新世界より」第2楽章
ハイドン：交響曲第94番ト長調「驚愕」第2楽章
ハイドン：交響曲第45番嬰へ短調「告別」第4楽章

エルガー：威風堂々第1番二長調
J.S.バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
サン＝サーンス：交響曲第3番 ハ短調
「オルガン付き」第2楽章



指揮 佐々木新平



オルガン 吉田文



2021.10/22(金) 18:30開演
(17:30開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

☎052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)

チケット料金／全指定席 A席 4,000円 B席 3,500円 C席 3,000円／学生席 1,500円 (学生席は座席指定不可 当回事務局のみの取扱い)
※未就学児入場不可

発売日 会員先行 8/2、3 一般 8/4

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。
※当団会員様は会員先行発売日の購入・会員割引価格での購入が可能となります。
[当回事務局でのみ受付]
※本公演は、前後左右の間隔を空けた配席となります。
※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

☎052-581-3851 チケットはホームページからもお申込みいただけます。
(10:00~17:30/土日祝休) <http://www.caso.jp>



主催／公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援／愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (WEB受付のみ)

セントラル愛知交響楽団特別演奏会

オーケストラとオルガンの饗宴

第1部は、司会によるユーモラスなおしゃべりを交えつつお楽しみいただくコンサート。オルガンとオーケストラの関係性や歴史的背景にもふれながら、オーケストラの演奏で個性的な曲達の魅力に迫ります。

第2部は、日本最大級のパイプオルガンをクローズアップ。構造や音色の解説とともに、オルガン独奏の響きも体験。今年没後100周年を迎えるサン＝サーンスの交響曲で、オーケストラとパイプオルガンが織り成す荘厳な音の世界へ――。



[指揮] 佐々木新平

Shimpei Sasaki / Conductor

秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J.パヌラ、H.アンドレシュク、M.ストリンガーら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年第9回および2017年第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年プザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。これまで国内主要楽団に客演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団においては2015-19年アソシエイト・コンダクター。2021年1月ヤマハ吹奏楽団常任指揮者に就任。現在オーケストラを中心に吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。その他NHK公開収録コンサートへの出演、多彩なレコーディングやイベントでの指揮、映画では出演者への音楽指導を務めるなど多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる高みに向かう若き指揮者。



[オルガン] 吉田文

Aya Yoshida / Organist

名古屋生まれ。幼少よりオルガニストを志し、中学卒業と同時に単身渡独。ケルン音楽大学カトリック教会音楽科、並びにパイプオルガン演奏科を卒業。ドイツ国家資格A級教会音楽家、ドイツ国家演奏家資格取得。2006年より活動の拠点を日本に移し、パイプオルガンと教会音楽文化の普及に力を入れている。ベルリン・コンツェルトハウスを始めとするヨーロッパ諸国のオルガンコンサート、フェスティバル等から多々招聘を受けている他、オーケストラ、合唱、諸編成アンサンブルのパートナーとしても定評がある。米、豪、独などの現地専門誌で高評価を得たCD「Streiflichter」の他、ニューヨークのzoho社からリリースされた「Fantasy 1720」など5枚のCDを制作。名古屋女子大学准教授。南山大学非常勤講師。朝日カルチャーセンター、南山大学エクステンションカレッジ講師。「名古屋オルガンの秋」主宰。平成27年度名古屋市民芸術祭特別賞受賞。

セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

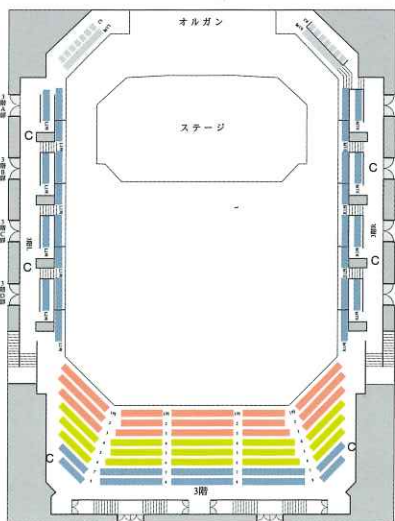
1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオシュ・スワロフスキーを名誉音楽監督に、名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。2021年度はアソシエイトコンダクターとして阿部未来を迎える。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク（文化庁国際交流支援事業）、2017年韓国・釜山（釜山マル国際音楽祭）で公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市民芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

客席のご案内

1・2階席

3階席

新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い



- 発熱や体調不良の場合は、ご来場をお控えください。
- マスク着用にご協力ください。
- 会場での手指消毒、検温にご協力ください。
- 座席での会話や声援などはお控えください。
- 出演者への贈り物や面会はご遠慮ください。
- クローク（荷物預り所）はご利用いただけません。
- ホール内の換気による外気との寒暖差が発生する場合がございますので、服装にご配慮ください。
- チケット半券に来場者情報をご記入ください。会場内で感染者が出た場合、保健所等の指導のもとに、情報を提供する場合があります。ご了承ください。

※オルガン席の販売はありません。